



昨日日曜金... 町内各所... 町内各所... 町内各所...

寺院の行僧を雲水(うんすい)と呼ぶのは其の行による名、雲と水を共に旅の行くく、食を乞ひつゝ、宿を乞ひつゝ、修行の道、梵語の頭陀(たうた)修行、修行に同じく行脚僧の稱でもある

入山自治會館 工事着手 收容千五百名の 石城郡湯本町の入山探炭に於ける工費二萬圓の自治會館建設設計は各地に於ける會館の参考視察を終了し設計を完成して湯本町に近しい好位置に上盛工事中であるが收容人員は千五百人を範圍とし一方諸材料の準備にも着手したので竣工は今年秋の明治節までに竣工に竣功すると

湯本豫算 總額十八萬圓 湯本町十年度の豫算は石川町長の手元に於て既に編成を終了して湯本町十年度の豫算を爲し二十三日頃豫算の内示を爲し二十五日頃豫算町會を招集する筈であるが總額十八萬圓内外で前年度より約五萬圓の大減額であるが此れは町營グラウンド建設その他庶政事業の打切り等によるもので何等目新しい新規事業はないらしい

支會評議員會延期 町長支會評議員會は二十一日開催の筈であつたが青沼支會長の都合により二十三日開催に延期した

正月の初漁に 鯛の大漁 四倉町活氣づく 石城郡の四倉町では舊年末以來鯛の不漁をこぼしてゐたが昨日二十日海洋若干荒れの中を夕刻歸港した町同町木曾治所船金比羅丸が小名濱沖に於て六百箱を漁獲したので舊正月初漁の好況に喜んでゐる最近に於ける本縣沖は潮流變化の爲め鯉魚に好況を見せ今春の鯉魚は思はずなさそうだと懸念されてゐた折柄この好漁に縁起し今年の秋は大漁に相違ないと活氣づいてゐる

総額卅四萬二千圓 平町豫算昨日内示 前年度より一萬圓増額 全豫算より八千圓の減

平町の十年度豫算は既報の如く昨二十日午後二時から招集した豫算内示會に於て發表されたが青沼町長彫骨の苦心に成る新年度豫算は 經常部廿九萬六千六百圓 臨時部四萬七千七百五十圓 總額卅四萬三千八百五十六圓 前年度の 經常部廿八萬九千四百八十八圓 臨時部四萬七千七百五十圓 總額卅三萬七千二百三十八圓 である

平町の予算案内容

戸數割平均額七拾錢の増 市制調査費二千圓を計上 平町豫算の内容を一瞥すれば歳入一萬餘圓増加による財源は特別税戸數割に求めた結果同稅九年度の一戸平均額十七圓三十錢の負擔に對し七十錢を増加して十八圓に増加されたのが目立つ位のもので財政不如意の平町としては新規事業の目論みは困難と見られてゐたのに對し總額二千圓を計上して市制調査會の一大活動を期してゐるのは青沼町長年來の宿望であり三万町民要望の市制實現に一大光明を點じたものとして期待されるもの主なるものを擧ぐれば

- ▲歳入の部
 - 一町稅收入十四萬八千六十
 - ▲歳入の部
 - 一役場費四萬六千八百四十七圓
 - 二給料費四萬七千五百圓
 - 三給料費は増すも報酬雜給減による
 - 二小學校費

七萬八千七百六圓で千六百六十四圓増加 一學級増加並に看護婦常置による 三土本費九千七百八圓で二千二百三十一圓増加町道改修その他小工事の増加による 四商業學校費二萬六千四百十六圓で六千九百九十七圓減少 五水道事業費一萬二千九百九十七圓で四萬七千七百七十七圓減少 六警備費八千三百八圓で千九百七十三圓増加 常備消防の設置による 七公債費七萬六千七百四十二圓で千二百圓の減は利子減少による

暖氣がたつて 石炭の需用減少 三月迄には相當の殘炭か

常務各職に於ける本年一月以後の業績は暖氣の爲めに一般の使用量が減じて賣行きに若干の溢剰を見せ年々酷寒期に於て凍結に悩む發電所の如きにも當年は其れが甚だ少ない期節的影響が此のまゝで經過するものとせば三月までには相當の殘炭であらうと豫想され従つて今期決算は最初の見込み利益から減少を免かれないと云はれてゐる

入山の四十年 山神祭に併せて 四月中の三日間 入山祭は來て四月の四十年記念祝賀に準備を進めてゐるが二月初旬中に總てを決

記念祝賀 山神祭に併せて 四月中の三日間 入山祭は來て四月の四十年記念祝賀に準備を進めてゐるが二月初旬中に總てを決

入山の四十年 山神祭に併せて 四月中の三日間 入山祭は來て四月の四十年記念祝賀に準備を進めてゐるが二月初旬中に總てを決

常識講座 寺院の行僧を雲水(うんすい)と呼ぶのは其の行による名、雲と水を共に旅の行くく、食を乞ひつゝ、宿を乞ひつゝ、修行の道、梵語の頭陀(たうた)修行、修行に同じく行脚僧の稱でもある

入山自治會館 工事着手 收容千五百名の 石城郡湯本町の入山探炭に於ける工費二萬圓の自治會館建設設計は各地に於ける會館の参考視察を終了し設計を完成して湯本町に近しい好位置に上盛工事中であるが收容人員は千五百人を範圍とし一方諸材料の準備にも着手したので竣工は今年秋の明治節までに竣工に竣功すると

湯本豫算 總額十八萬圓 湯本町十年度の豫算は石川町長の手元に於て既に編成を終了して湯本町十年度の豫算を爲し二十三日頃豫算の内示を爲し二十五日頃豫算町會を招集する筈であるが總額十八萬圓内外で前年度より約五萬圓の大減額であるが此れは町營グラウンド建設その他庶政事業の打切り等によるもので何等目新しい新規事業はないらしい

支會評議員會延期 町長支會評議員會は二十一日開催の筈であつたが青沼支會長の都合により二十三日開催に延期した

正月の初漁に 鯛の大漁 四倉町活氣づく 石城郡の四倉町では舊年末以來鯛の不漁をこぼしてゐたが昨日二十日海洋若干荒れの中を夕刻歸港した町同町木曾治所船金比羅丸が小名濱沖に於て六百箱を漁獲したので舊正月初漁の好況に喜んでゐる最近に於ける本縣沖は潮流變化の爲め鯉魚に好況を見せ今春の鯉魚は思はずなさそうだと懸念されてゐた折柄この好漁に縁起し今年の秋は大漁に相違ないと活氣づいてゐる

漁業も大切だが 海水浴場も欲しい 両者を立てるには金がなく 夏を控いて思案の四倉

石城郡四倉町では漁港の修築で海水浴場を失ひ此の換地施設に頭をしぼつてゐるが築港に引續く上水道施設の必要その他出資多端の爲め十年度豫算に具体化さう模様なく本年夏季から浴客収入を犠牲にされる多數關係當業に騒がれてゐるが同町の財源には漁業もさることながら毎年數萬圓に上る海水浴客の収入も決して輕視されず町有志間にも更生の急を唱はれてゐる所であつて浴場としての好位置を産業道路に添ふ海岸を上げられ捨て杭等による漂砂の滞留を防止浴場として條件である遠淺と安全に配慮し財的の困難

三原山の夢を抱く 少年大金を持ち家出 洋服を新調して上京の途中 土浦署で取押へらる 神谷村大字片寄前田忠男(ニセ)假名は去十九日實父の所持金八百八十圓を失敬して無断家出方を晦ましたので八方捜しした結果平野に匿ひ父を呼んで引渡した父の所持したの捜査中であつたが昨

支會評議員會延期 町長支會評議員會は二十一日開催の筈であつたが青沼支會長の都合により二十三日開催に延期した

正月の初漁に 鯛の大漁 四倉町活氣づく 石城郡の四倉町では舊年末以來鯛の不漁をこぼしてゐたが昨日二十日海洋若干荒れの中を夕刻歸港した町同町木曾治所船金比羅丸が小名濱沖に於て六百箱を漁獲したので舊正月初漁の好況に喜んでゐる最近に於ける本縣沖は潮流變化の爲め鯉魚に好況を見せ今春の鯉魚は思はずなさそうだと懸念されてゐた折柄この好漁に縁起し今年の秋は大漁に相違ないと活氣づいてゐる

★名士の癖を描く★

(野崎滿藏氏の巻) 縣會議員、平町會副議長を振さるるに充分令、でも残るのさま、橋本名由來の記なんかは情の人野崎氏を語るにふさはしい好話柄

野崎滿藏氏の巻) 縣會議員、平町會副議長を振さるるに充分令、でも残るのさま、橋本名由來の記なんかは情の人野崎氏を語るにふさはしい好話柄

三原山の夢を抱く 少年大金を持ち家出 洋服を新調して上京の途中 土浦署で取押へらる 神谷村大字片寄前田忠男(ニセ)假名は去十九日實父の所持金八百八十圓を失敬して無断家出方を晦ましたので八方捜しした結果平野に匿ひ父を呼んで引渡した父の所持したの捜査中であつたが昨

支會評議員會延期 町長支會評議員會は二十一日開催の筈であつたが青沼支會長の都合により二十三日開催に延期した

正月の初漁に 鯛の大漁 四倉町活氣づく 石城郡の四倉町では舊年末以來鯛の不漁をこぼしてゐたが昨日二十日海洋若干荒れの中を夕刻歸港した町同町木曾治所船金比羅丸が小名濱沖に於て六百箱を漁獲したので舊正月初漁の好況に喜んでゐる最近に於ける本縣沖は潮流變化の爲め鯉魚に好況を見せ今春の鯉魚は思はずなさそうだと懸念されてゐた折柄この好漁に縁起し今年の秋は大漁に相違ないと活氣づいてゐる

福神漬

農林省嘱託武原講師
鹽ぬき終了の程度は食へて
尚ほまだ塩辛い位、但し高級
品用は食へ鹽位が最もよいの
である、むやみに塩をぬくと
従つて材料の味もぬけて終ふ
料理用に供するならいざ知ら
ず、福神漬用は除り鹽を抜
いてはいかぬ、

此の交流作用を應用して鹽
抜きを行ふは、鹽漬野菜はか
りでなく、肉く魚の塩ぬきも
此の方法で行ふのである、野
菜は或る程度まで鹽漬物中の
鹽をぬいても香は抜けぬが灰
汁がぬけて反つて味が向上す
るのである、また一つの鹽
抜き法として昔から椿の葉南
天の葉、菊の葉等を用ひて抜
いたものであるが、一年も鹽
漬したものはなか／＼前記
の物中少しばかりの葉で抜け
るものでない、鹽の強いもの
は交流作用によつても寒い時
では一、二晝夜位はかかる
食へ鹽位のものでも鹽漬す
ると食へ鹽以下になるもので
ある、鹽ぬきの時間は寒暖に
よつてその差がある、椿の葉
柿の葉を鹽ぬきに用ふるのも
一理ある、何の葉でもよい酸
性を呈するものなれば鹽は抜
けるものである、鹽ぬきが出
来れば此のものには水が山
含んでゐるから水を搾らねば
ならぬ、その程度は後に述べ
る、

水の搾り方は福神漬に用ふ
るものは、よく搾り他の料理
に用ふるものはぬりよく搾ら
ないのがよい、その搾り方は
繊維の強いものは強く搾り繊
維の弱いものは弱く長くかゝ

つて搾るのである、繊維の強
い大根や、なた豆等は初めか
ら強く搾す、商賣人は鹽搾器
を用ひる、茄子のやうなもの
は初め弱く漸次強分が強さを
増す位でしぼり、強く壓さぬ
やう注意せねばならぬ、

牛も豚も優良品の自慢

肉の御 三三屋 平町
用命は 三三屋 田町

正確 体温計
寒暖計 (種各)
計量器指定販賣
平町五丁目角
山野邊藥局

◆一般印刷物も
御引受致します
新しいわき新聞社
印刷部

産科 長木村寅次郎
婦人科 長木村寅次郎
外科 醫學博士内木宗八
藥局 藥劑師立蕃彌一

平町新川町九一
入院隨意 木村病院
病室完備 電話一六四番

診療科目
一、齒科 一般
保存科、補綴科、齒齦工科、
齒列矯正科、小兒齒科、齒槽膿腫科、
二、口腔外科
レントゲン科

中野齒科醫院
院長 日本齒科 醫學士 中野 憲次
日本齒科 醫學士 西川 誠
平町田町(松月堂向ひ) 電話五〇九番

しづかに	食事の出来
正し	いい食堂
正し	いい酒場

平町 半谷
レストランサロン
電話三五二

貸手車
新規物を
格安にお
譲も致し
ます

平町大町若松醫院隣

新時 代の要求
附屬事業に等外看護婦部を特
設いたし皆様の御用向へ身元
確實なる婦人を派出致します

平町南町 電話三〇七
平看護婦會
會長 清野キヨ

御手不足の御家庭輕
い御病人の付添妊婦
産婦の御家庭

耳鼻咽喉科専門
醫學士 鈴木 正 男
平町田町(電話五八番)藤田女學校前
入院應需 鈴木醫院

新裝 カクニ石驗 發賣

1ヶ.....10錢	品質優秀 價格低廉
半打.....50錢	大衆本位ヲ主眼ト

● 贈答用向 ● 美觀箱入 ●

ツルヤ 電話一四〇

鼻の諸病 有効保証
に快鼻湯

本劑は漢法醫の方劑で鼻病の爲め種々の外用藥並に内服藥を用ひ全治せざる方々及び手術後再發せし方々も本劑の服用により快癒された喜びの體狀が各地から参つて居ります

効能
蓄膿症、慢性急性鼻加答兒、鼻汁多過症、
頑重、肥厚性鼻炎、その他鼻骨灣曲症、
並に中耳炎に神効の實證を受く

(快鼻湯)
製劑販賣元 水野藥局
警城平町一丁目(電話六九九番)
振替口座仙宮八八七六番

安田系統の帝國海上
帝國海上火災保險株式會社
平代理店 關内正一
平町二丁目 電話一六番
事務取扱者 阿部助次郎

石炭 平町郵便局通り
コークス 水野石炭店
炭 電話二九九番

マケネトロン
百萬の富より健康
此新療法で病弱を御試しなさい
「治療代」は當分一回三十錢として居りますが御家庭の事情により割引も施され致します

嘘か實か百聞一見御試し下さい
治療所 日中は 城山藥園(電話一〇九)
日没後は 二丁目自宅(電話四七〇)
醫療士 飯田近治

煙突は 朝日
朝日煙突
日産ロケット製
朝日煙突

煙突は 朝日
煙突は 朝日
煙突は 朝日

金屋商店

新設、電話二二二番
何卒御利用の程を.....
平町紺屋町一一
上原家政婦會
(産婆) 上原通子